

特集

キャリアを積むということ 助産師としての私の働き方

【総論】

助産師としてのキャリアを開発する	猿田了子
【私のキャリアを振り返る】	
管理職として妊産婦を支える	井本寛子
研究者・教育者として助産師を追求する	福澤利江子
開業助産師として妊産婦を支える	野間田真紀子
助産の臨床へ還元できることを研究	大田えりか
遺伝外来で妊婦を支える	小笹由香
職能団体を統括する	坂本すが

特別
記事

ICM プラハ大会 2014 レポート[後編]

世界中の助産師とともに	今成麻子
世界の助産師とかがわって よいお産にける思いは万国共通	山口真希
ICM プラハ大会での施設見学	高室典子

Close Up 愛知県看護研修センターの取り組み	
新人助産師合同研修について	高口みさき

世界のお産紀行 英国バースセンター訪問記	
山名香奈美, 神谷摂子, 上野文枝, 松岡悦子	

連載

いのちをつなぐひとたち ³⁶	小酒部さやかさん
いのちのささやき ⁴⁸	宮崎雅子
周産期の生命倫理をめぐる旅 あたたかい心を求めて ²⁴	仁志田博司
助産よもやも話 ²¹	進 純郎
裁判例から読み解き、臨床に活かす ゆりかご法律相談 ¹¹	友納理緒
コクランレビューに学ぶ 助産ケアのエビデンス ¹²	大田えりか
学生さん・新人さんのための 国試に学ぶ、助産師の基礎 ⁹	片岡優華
NYのバースセンターから ¹²	穴戸あき
バルナバクリニック発 ぶつぶつ通信 ¹³	富田江里子

●特集のガイドライン改訂の解説はいかがでしたか？ 医療行為が必要となったお産にも、妊産婦の心の支えや助産師のケアは絶対に必要です。「助産師さんがそばにいてくれてほっとした」という言葉は、妊産婦の素直な気持ちだと思います。また、産科医師とチームでお産を見守るうえで必要なのは、勇気をもって“行き過ぎ”を止めることだということも、本特集から読み取れます。(竹内)

●本誌でレポートした、第45回日本看護学会に行ってきました。今は熊本といえなくもモン！ですが、私にとっては馬刺しの国。取材の間に熊本を満喫してきました。どの学会に行っても、新しい人や知識、開催される土地ならではのものの出会いは楽しいです。本号と次号の2回にわたってお伝えするICMプラハ大会レポートでも、その魅力がたくさん伝わってきます。(清水)

■1部定価

本体1,400円＋税

■2014年年間購読料(税込・送料弊社負担)

冊子版	16,060円
冊子＋電子版／個人	19,060円
冊子＋電子版／共有	21,500円
電子版／個人	16,060円
電子版／共有	18,500円
冊子版／学生割引	12,850円
冊子＋電子版／学生割引	15,850円
電子版／学生割引	12,850円

■編集室

☎ 03-3817-5773 ☎ 03-5804-0485
✉ josanzasshi@igaku-shoin.co.jp
担当 竹内／清水／早田
☞ <http://twitter.com/josanzasshi>
📘 <http://facebook.com/josanzasshi>

■販売部販売課

☎ 03-3817-5659

■医学書院ホームページ

<http://www.igaku-shoin.co.jp>

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

JCOPY (社)出版者著作権管理機構 委託出版物
本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(☎ 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「助産雑誌」は、株式会社医学書院の登録商標です。